

伏見区役所では、区民の皆さんの意見を次期伏見区基本計画に反映するため、日ごろから地域で活躍されている皆さんで構成される伏見区住民円卓会議を設置しています。このニュースレターでは、区内6地域で開催される住民円卓会議の様子を紹介していきます。

第2回 伏見区住民円卓会議（醍醐地域）を開催しました！

話し合いの
テーマは

『わたしたちが暮らすまち 2020年に向けてこんな取り組みをしてみたい！』

平成22年2月24日（水）、第2回醍醐地域住民円卓会議を開催しました。今回の住民円卓会議では、第1回住民円卓会議の議論を踏まえて、「10年後にこんなまちにしたい」という醍醐の将来像を実現するために、醍醐地域において、区民・事業者が主導する取組や区民・事業者と行政の共汗（協働）の取組を考えていただきました。

参加者の皆さんには、5つのテーマにわかれて、それぞれの思いや具体的な取組などについて考えていただきました。（意見の詳細は裏面をご覧ください。）



日時・場所

【日時】平成22年2月24日（水）

午後7時～9時

【場所】醍醐支所会議室

プログラム

- 伏見区基本計画策定委員会の報告
- グループ討議①
「2020年に向けた5つのテーマについて考える」
- グループ討議②
「自分たちの手で取り組みたいこと」
「2020年に向けたまちづくりの合言葉」
- グループ発表



<円卓会議の流れ>

21年3月

第1回
「わたしのまちはこんなまち」
「将来こんなまちにしたい」

今回

22年2月

第2回
「自分たちの手で取り組みたいこと」
「2020年に向けたまちづくりの合言葉」



住民円卓会議の参加者の皆さんは、市政の様々な分野で活躍いただく市民ボランティア「市民共汗サポーター」です。

醍醐地域

5つのグループに分かれて話し合いました。



みんなで考えたまちづくりの“合言葉”

☆地域で支えあう福祉

☆つくろう！イキイキ高齢者 みんなで参加みまもり隊

☆取り戻そう！ホタル飛ぶ山科川

☆キラキラ醍醐 コミバスを通じて醍醐の活盛(性)化を図る

☆希望と期待が満ち溢れる醍醐

「自分たちの手で取り組みたいこと」について考えよう！

地域で支えあう福祉

【支え合う世代間の交流の場づくり】

- ・みんなが集まる場所として集会所を活用する
- ・保育所や児童館などをもっと活用する

【次の世代の後継者づくり】

- ・PTAとの連携をきっかけとして、担い手づくりに取り組む
- ・ボランティアと連携して、地域の福祉の担い手づくりに取り組む

安心・安全なくらし

【お年寄りの安心・安全の暮らしのために】

- ・お年寄りの実態を把握し、地域での見守りをおこなう
- ・お年寄り同士の円卓会議を実施する

【地域で支える子どもの見守り】

- ・子ども見守り隊増員のための取組をおこなう
- ・見守り隊の役割を順番制にして取り組むことも必要

みんなで取り組むエコと美化

【水辺の美化活動】

- ・河川の一斉清掃を地域で分担する
- ・大人から子どもまで、みんなで参加しておこなう

【生ものが棲める水辺づくり】

- ・土手や河川敷に草木を育て、野鳥が棲める環境づくり
- ・きれいな川にして、ホタルの飛ぶ川として、アピールする

観光・コミバス

【コミバスの利用促進】

- ・手を上げて乗れるようにするなど、利用を促進する
- ・路線を醍醐全域に広げるなど、より利便性を高めるようにする

【コミバスを活かして観光振興】

- ・コミバス路線を伏見の観光資源とつなぐ
- ・観光客を呼び込み地域を活性化する取組をおこなう

【醍醐の魅力を活かした観光振興】

- ・醍醐寺だけでなく、いろんな魅力を知ってもらうための情報発信

地域コミュニティ

【若手が参加するコミュニティ】

- ・地元で祭りや活動を継続的におこない、活動への参加を募る
- ・参加しやすい楽しい活動をして、若手を残すようにする

【役員のあり方を見直す取組】

- ・各ブロックの活動を補い合うようにする
- ・様々な役割や団体の人たちとの横のつながりを大切にする

【交流の機会づくり】

- ・スポーツや外遊びの取組を通じて、交流の機会づくり
- ・思いや夢を語り合うおはなし会を通じて、交流の機会づくり

お問い合わせ先：伏見区役所醍醐支所区民部総務課

〒601-1366 京都市伏見区醍醐大構町 28

TEL：075-571-6105（直通） FAX：075-573-1505